

5 諸橋轍次記念館

(1) 展示室入館者数

	有料	全額減免	合計
一般	1,707	963	2,670
学生	31	153	184
合計	1,738	1,116	2,854

[注] 令和5年8月1日から学生無料

(2) 諸室利用状況

室名	件数	利用者数
研修室	21	1,428
和室	9	137
多目的ホール	13	1,013
図書室	—	51
エントランスホール	—	4,081
合計	43	6,710

(3) 利用料金収納状況(展示室)

(単位：円)

区分	入館者数	金額
規定利用料金	2,854	1,323,000
減免額	1,434	523,650
差引利用料金		799,350

(4) 利用料金収納状況(諸室)

(単位：円)

区分		件数	金額
規定利用料金		43	179,200
減免額	3割減免	2	1,960
	全額減免	10	113,300
	合計	12	115,260
差引利用料金			63,940

(5) 開催事業

事業名	事業内容	開催日	参加者数	備考
諸橋轍次博士生誕140周年記念特別展示	展示室の展示コーナーを利用し、諸橋博士の遺品遺墨、博士縁の方の作品を展示	令5.4.1～令6.3.31	2,854	年4回開催
諸橋轍次博士生誕140周年記念生誕月記念事業	諸橋博士生誕日 入館無料	6.4	346	130人入館
	記念講演会 講師：(公財) 静嘉堂 静嘉堂文庫長兼美術館長 河野 元昭 氏 演題「諸橋轍次博士から受けた学恩感謝の辞」	6.4		70人参加

	記念講演会 講師: 全国漢文教育学会副会長 塚田 勝郎 氏 演題「教学相長ず-教育者としての諸橋轍次博士-」	6. 11		30 人参加
	三条市立大学公開講座(共催) 講師: 編集者兼ライター 円満字 二郎 氏 演題「諸橋轍次博士の生涯と大漢和辞典の編纂」	6. 16		116 人参加
日本漢字能力検定	(公財) 日本漢字能力検定協会 準会場として日本漢字能力検定を実施	6. 24 (第1回)	61	30人受検
		10. 28 (第2回)		18人受検
		令6. 1. 20 (第3回)		13人受検
諸橋轍次博士生誕140周年記念 大好き「漢字」の学校めぐり	市内全小中学校の生徒・児童から学年別に好きな漢字一字を募集し、選ばれた漢字を解説付きパネルにして市内小中学校を巡回展示し漢字への関心を高めた。	令5. 7. 1～令6. 2. 29	—	
夏休み漢字ふれあい教室	講師: TOSS SANJOスタッフ 『大漢和辞典』五万字で探そう、大好きな漢字で色紙を作ろう	8. 11	59	幼児・小学生と保護者
諸橋轍次博士生誕140周年記念 第6回諸橋轍次記念漢字文化理解力検定	諸橋博士の業績と漢字文化を次代に継承することを目的として「漢字文化理解力検定」を実施 受検者募集	5. 1～7. 31	40	受検応募者40人 受検者34人
	記念講演会 講師: (株) 大修館書店 デジタル事業開発部 山口 隆志 氏 演題: 「不可能を可能に～『大漢和辞典』デジタル化の道のり～」 漢字文化市民交流会 結果発表・表彰式	10. 1	60	
事業名	事業内容	開催日	参加者数	備考
諸橋轍次博士生誕140周年記念 第15回諸橋轍次博士記念漢詩大会	漢字文化を次代へ継承することを目的として「漢詩大会」を実施 漢詩作品募集	令5. 5. 1～7. 31	289	応募者一般212人、学生26人、生誕記念の部・日本45人・中国47人 作品総数443首
	記念講演会 講師: 国士舘大学教授 藤田 梨那 氏 演題: 「祖父 郭沫若と日本」	11. 11	52	講演会31人 漢詩愛好者の集い21人
	表彰式: 流觴曲水宴	11. 12	88	
諸橋轍次博士を偲ぶ日	諸橋博士の命日に常設展示室を無料で開放	12. 8	21	21人入館
第25回諸橋轍次記念館書初め大会	小・中・高校生、一般から作品募集	令6. 1. 4～14	662	応募総数670点
	表彰式の開催、応募された全作品を展示	2. 4～29	1, 046	被表彰者45人 観覧者1, 046人
諸橋轍次記念館漢字能力検定優秀者表彰	日本漢字能力検定で優秀な成績を収めた小中学生を表彰 対象 小学生3級、中学生2級以上	3. 24	2	被表彰者 小学生1人 中学生1人
諸橋轍次博士生誕140周年記念 「にいがた文化の記憶館」特別企画展 開催協力事業	諸橋轍次博士生誕140周年を記念して行われる特別企画展に協力し、広く市民に博士の偉業を紹介	令5. 11. 28～令6. 3. 3	986	2023年度企画展 生誕140年記念 諸橋轍次と『大漢和辞典』 会場: にいがた文化の記憶館